



武蔵野市議選初
当選を喜ぶ下田大
氏(左)と父の志
田景樹氏

「いばらの道」

志茂田景樹氏 次男の当選に

下田大気氏は、父との二人三脚で、武蔵野市議の議席を勝ち取った。しかし、日刊ス

ポーツの取材に「父がいなければ落選していたかもしれない。喜んでいる時間はない」と、浮かれた様子はなかった。選挙戦では、景樹氏が付きっきりでサポートし、廃止が検討される児童館の存続を、親子共通の政策として訴えた。

「ここが本当のスタートライン。結果を出さないと認められない」。景樹氏も、「まだまだ勉強不足だ。いばらの道が始まった」と、初当選にも辛口コメント。その上で、「これからも彼を支えていく」と話した。